

安定ヨウ素剤とは何ですか？

- 安定ヨウ素剤は、原子力災害時に放出が予想される放射性ヨウ素による内部被ばくを予防、低減させる効果があるお薬です。
- 原子力災害時に国、県又は市の指示に基づき避難等に併せて服用します。
- 特に放射性ヨウ素の影響は年齢が低いほど大きくなるため、乳幼児を含む未成年者、妊婦、授乳婦は優先的に服用する対象とされています。

(40歳以上の方は、医学的に安定ヨウ素剤を服用する必要性が低いとされています。)



丸剤 (1丸)

3歳～12歳	1丸
13歳以上	2丸



ゼリー剤 (32.5mg)

生後1ヶ月～2歳	1包
----------	----

Q どのような効果があるのですか？

- A** 放射性ヨウ素による内部被ばくを予防、低減する効果があります。決められた量の安定ヨウ素剤を前もって飲んでおくことにより、放射性ヨウ素が甲状腺にたまることを防ぎます。
安定ヨウ素剤の効果は、服用後24時間とされています。



Q どんな被ばくにも、効果があるのですか？

- A** 安定ヨウ素剤はすべての放射線の被ばくを予防する万能薬ではありません。防護効果は放射性ヨウ素による内部被ばくに限られます。

Q 安定ヨウ素剤には使用期限がありますか？

- A** 安定ヨウ素剤の使用期限は、丸剤は製造後5年、ゼリー剤は製造後3年です。使用期限が近づいた時点でご案内の上、新しい安定ヨウ素剤と交換します。

Q いつ服用するのですか？

- A** 安定ヨウ素剤の服用は、国、県又は市から指示があります。原子力災害時に、放射性ヨウ素による甲状腺の内部被ばくを予防するためには、安定ヨウ素剤を服用するタイミングが大変重要です。必ず指示にしたがって服用してください。また、指示があるまで決して服用しないでください。なお、緊急時には各地区の一時集結所で配布することになっています。

Q 副作用はありますか？

- A** 副作用が出る可能性は極めて低いです。まれに一般的な過敏症や、嘔吐、下痢、頭痛、息切れなどが起こる場合があります。服用する際には通常の医薬品と同様に注意してください。